



2023年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年3月30日

上場会社名 株式会社 岡山製紙 上場取引所 東
 コード番号 3892 URL <https://okayamaseishi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津川 孝太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 加藤 理夫 TEL 086-262-1101
 四半期報告書提出予定日 2023年4月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年5月期第3四半期の業績 (2022年6月1日～2023年2月28日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第3四半期	8,014	8.1	371	△28.1	442	△23.5	305	△23.3
2022年5月期第3四半期	7,411	8.2	517	△7.8	577	△5.9	398	△3.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年5月期第3四半期	61.67	—
2022年5月期第3四半期	79.97	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年5月期第3四半期	14,535	10,348	71.2
2022年5月期	14,876	10,454	70.3

(参考) 自己資本 2023年5月期第3四半期 10,348百万円 2022年5月期 10,454百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年5月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2023年5月期	—	8.00	—		
2023年5月期 (予想)				8.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年5月期の業績予想 (2022年6月1日～2023年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,600	5.1	600	△12.8	670	△11.3	470	△20.5	94.22

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年5月期3Q	5,500,000株	2022年5月期	5,500,000株
② 期末自己株式数	2023年5月期3Q	880,417株	2022年5月期	507,017株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年5月期3Q	4,960,923株	2022年5月期3Q	4,986,704株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ

「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(第3四半期累計期間)	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における経営成績につきましては、新型コロナウイルス感染症についてはウィズコロナの社会経済活動への移行が進む中、国内景気は緩やかに持ち直しておりますが、消費者物価の上昇等の影響により、直近では段ボール原紙を中心とした板紙の需要はやや弱含みであります。

また、板紙の原料である古紙及び主な燃料であるLNGの単価が上昇し、利益を圧迫することが見込まれたため、前期に実施した製品価格改定の浸透に努めましたが、コスト上昇をカバーするには至りませんでした。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高は8,014百万円(前年同四半期比8.1%増)、営業利益は371百万円(前年同四半期比28.1%減)、経常利益は442百万円(前年同四半期比23.5%減)、四半期純利益は305百万円(前年同四半期比23.3%減)となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

○板紙事業

当事業関連では、板紙需要の軟化の影響等により、販売数量が前年同四半期比4.0%減少しましたが、前期に実施した製品価格改定が一定程度浸透したことにより、売上高は7,000百万円(前年同四半期比8.4%増)で増収となったものの、原燃料価格の高騰により、セグメント利益は398百万円(前年同四半期比24.8%減)と減益になりました。

○美粧段ボール事業

当事業関連では、主力の青果物向け製品及び通信機器関連品が比較的順調に推移したことに加え、インクジェットデジタルプリンター品の販売も拡大しており、売上高は1,013百万円(前年同四半期比6.6%増)で増収となったものの、原燃料及び資材価格の高騰により、セグメント損失は26百万円(前年同四半期はセグメント損失12百万円)と減益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は14,535百万円となり、前事業年度末に比べ340百万円減少しました。内訳は、流動資産が159百万円の減少、固定資産が181百万円の減少であります。

流動資産減少の主な要因は、自己株式取得による財務キャッシュ・フロー減少等により現金及び預金が588百万円減少した一方、受取手形及び売掛金が330百万円増加したことあります。また、固定資産減少の主な要因は、減価償却による有形固定資産の減少146百万円によるものであります。

負債は4,187百万円となり、前事業年度末に比べ234百万円減少しました。内訳は、流動負債が193百万円の減少、固定負債が41百万円の減少であります。

流動負債減少の主な要因は、法人税等の納付により未払法人税等が178百万円減少したことあります。また、固定負債減少の主な要因は、繰延税金負債63百万円の減少であります。

純資産は10,348百万円となり、前事業年度末に比べ106百万円減少しました。主な要因としては利益剰余金225百万円の増加及び自己株式317百万円の増加であります。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末の70.3%から71.2%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、板紙の原材料である古紙の価格の高止まりと主要な燃料であるLNGの価格高騰から利益面で厳しい状況にあります。2022年10月に実施した板紙製品価格の改定が今後利益に寄与することを見込んでおり、通期の業績予想は2022年7月14日の決算短信で公表したのから変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,029,474	4,440,547
受取手形及び売掛金	3,940,847	4,271,695
商品及び製品	377,216	387,326
仕掛品	27,293	19,917
原材料及び貯蔵品	329,830	423,859
その他	32,088	34,349
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	9,734,750	9,575,695
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	653,997	613,663
構築物(純額)	123,838	116,937
機械及び装置(純額)	1,291,180	1,152,471
車両運搬具(純額)	1,336	637
工具、器具及び備品(純額)	30,043	26,149
土地	261,433	261,433
リース資産(純額)	32,955	50,294
建設仮勘定	—	26,810
有形固定資産合計	2,394,785	2,248,395
無形固定資産		
投資その他の資産	6,422	4,502
投資有価証券	2,700,626	2,676,137
出資金	9,793	9,793
その他	30,386	21,356
投資その他の資産合計	2,740,805	2,707,286
固定資産合計	5,142,013	4,960,184
資産合計	14,876,764	14,535,880
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,352,163	2,137,489
未払金	349,769	404,532
未払費用	520,775	697,211
未払法人税等	214,910	35,937
その他	114,751	84,080
流動負債合計	3,552,370	3,359,251
固定負債		
繰延税金負債	372,056	308,425
退職給付引当金	444,209	459,812
その他	53,338	60,302
固定負債合計	869,604	828,539
負債合計	4,421,974	4,187,791

(単位:千円)

	前事業年度 (2022年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	821,070	821,070
資本剰余金	764,370	770,400
利益剰余金	7,415,068	7,641,024
自己株式	△191,265	△508,709
株主資本合計	8,809,244	8,723,784
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,645,544	1,624,305
評価・換算差額等合計	1,645,544	1,624,305
純資産合計	10,454,789	10,348,089
負債純資産合計	14,876,764	14,535,880

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位: 千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年6月1日 至 2022年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)
売上高	7,411,114	8,014,124
売上原価	5,721,624	6,421,272
売上総利益	1,689,490	1,592,852
販売費及び一般管理費	1,171,757	1,220,856
営業利益	517,732	371,995
営業外収益		
受取配当金	52,992	64,265
その他	6,944	6,106
営業外収益合計	59,937	70,372
営業外費用		
その他	1	271
営業外費用合計	1	271
経常利益	577,668	442,095
税引前四半期純利益	577,668	442,095
法人税、住民税及び事業税	201,785	190,474
法人税等調整額	△22,924	△54,327
法人税等合計	178,860	136,147
四半期純利益	398,808	305,948

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年2月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式386,600株の取得を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が322,424千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が508,709千円となっております。